

市長の言・ちまたのニュース

第33号

2020年10月25日

日本共産党根室市委員会

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

改めて「みんな違ってみんないい」を。

いまの社会、全員を一定の枠に入れ、ともすると「みんなに合わせる」とする風潮が年代を問わずとも強くなっている様に思われます。人それぞれ、「千人十色」に自然体で生きることに何かと生きづらさを感じる人が多い世相。以前にも書きましたが、いま改めて「みんな違ってみんないい」金子みすゞの詩を菅首相に送りたいとつくづく実感しているところです。

『私と小鳥と鈴と』と菅義偉首相……

私が両手を広げても、お空をちつとも飛べないが飛べる小鳥は私のように、地面を早く走れない。

私が体をゆすつても、きれいな音は出ないけど、あのなる鈴は私のように、たくさんの唄はしらないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、みんな違って、みんないい。

「みんなちがって、みんないい」というみすゞの詩、そ



の一行前に「鈴と、小鳥と、それから私」と書かれているのは、「あなたがいて私がいる。あなたと私、どちらも大切」と考えた時はじめて、「みんな違って、みんないい」という言葉が生まれてくるのだそうです。みすゞにとつては小鳥も鈴も私も自分そのものであり、優劣をつける考え方はここにはない。「自分」という存在は自分以外の誰かについて、はじめて成り立っているという基本を思い出させてくれているからだと思います。致知出版社「金子みすゞが託した思い」(1)

この詩のみすゞの思いに比べて、一国のリーダーである「権力者」の考え方、余りにもその心の貧しさが表れた「学術会議への介入」問題。自然保護団体も、「自分の考え方を自由に言える社会でない」と自然保護も進まない」と指摘。自然界も人間社会も多様性が重要。なのに、首相は官房長官時代意に沿わない記者排除等の政治姿勢。日本社会の民主主義の根本にかかわる問題です。

いまだに厳しい教育関係現場！

世界的にも、日本でも新型コロナウイルス感染が再び増加傾向にあります。その一方で、市内の各学校、放課後デイサービス、放課後教室などでは、通常の活動が次第に広がる中であつて、ますます感染予防等に細心の注意が必要になっていきます。やはり、いまだに「教育関係」現場は厳しい状況がつづいています。

風邪の流行も……

世界的にも、日本でも新型コロナウイルス感染が再び増加傾向にあります。その一方で、市内の各学校、放課後デイサービス、放課後教室などでは、通常の活動が次第に広がる中であつて、ますます感染予防等に細心の注意が必要になっていきます。やはり、いまだに「教育関係」現場は厳しい状況がつづいています。

風邪の流行も…… 祝日以外は、基本的に土曜日も子どもたちを受け入れて来ていますが、長期休暇中においては、午前中の希望者、午後の希望者と一部受け入れを制限したこともあつたようです。また、道教育委員会を通じて消毒方法の一部緩和もあるようです。施設の消毒がアルコール消毒ではなく、界面活性剤等でも可能となりましたが、受け入れている子どもたちの特性上、床などもアルコール消毒を施すなど実施していただきます。教室3つ、体育館(遊戯室)、トイレなど常勤者と非常勤者2人での作業、ホントに大変なようです。

さらに、放課後児童デイサービスくれよんでは、日

各学校でも様々な学校行事を実施する際には、検温

でタレを作り それを鍋に入れて沸騰させて5分程度 ホイルを開け三つ葉などを添える

神志志の勝手気ままな料理レシピ
鶏もも肉と秋野菜のホイ
ル蒸し(2人前)
ホイルにもも肉(25

0g程度)、シメジ、マイタケ、サツマイモ(各適量) それを入れフライパンに水2cmほど入れ15分ほど蒸し焼きに 豆乳、みそ、砂糖で

クックパッド参照)

